

地域創造学部 公共政策学科

市民自治と憲法

講師名：黒木 誉之

講義概要

近年、社会の変容とともにボランティアやNPOなど自治的市民の活動が注目されています。一方、憲法は国の最高法規です。その憲法の解釈・運用に市民の運動がどのような影響を与えてきたのでしょうか。そして、憲法はどのように解釈・運用すべきなのでしょうか。市民自治、目指すべきシステム・ガバナンスの観点から、みなさんと一緒に考えてみたいと思います。

備考

パワーポイントを使用しますので、パソコン、プロジェクター、スクリーン等の準備をお願いします。また、動画を活用する場合もありますので、動画の音声聞こえるようスピーカー等の準備もお願いできれば幸いです。